

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

DEX Business Server extension Access Manager バージョン 3.01リビジョン01 変更内容について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「DEX Business Server extension Access Manager」
(Ver.2.01-01→Ver.3.01-01)において、下記のような改修を行いましたので
お知らせ致します。

敬具

概要**[強化項目]**

以下の機能を強化しました。

[システム全般]

◎以下の OS に対応しました。

- ・ Windows Server 2008 Standard
- ・ Windows Server 2008 Enterprise
- ・ Windows Server 2008 R2 Standard
- ・ Windows Server 2008 R2 Enterprise
- ・ Windows Server 2008 Standard x64 Edition
- ・ Windows Server 2008 Enterprise x64 Edition

※Windows Server 2008 の Windows Server Core、Hyper-V 機能での動作には対応していません。

[その他]

以下の仮想環境での動作を確認しています。

仮想化システム	ゲスト OS	32 ビット	64 ビット
VMware ESXi 4.0	Windows Server 2003 Standard Edition SP2	○	-
	Windows Server 2003 Enterprise Edition SP2	○	-
	Windows Server 2003 R2 Standard Edition SP2	-	○
	Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition SP2	-	○
	Windows Server 2008 R2 Standard Edition	-	○
	Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition	-	○
XenServer 5.6.0	Windows Server 2008 Enterprise Edition	○	-

○：確認済み -：対象外

<前提条件>

仮想環境で利用を計画する場合、次の条件をふまえて検討してください。

- ・ 仮想化システム、ゲスト OS の保守については、お客様の責任でそれぞれのメーカー様、ベンダー様とご契約ください。
- ・ ゲスト OS は、ネットワークの接続も含め正常に動作している必要があります。
- ・ ゲスト OS のリソースは、ゲスト OS の必要分の他に弊社製品の H/W 要件を満たす十分なリソースを割り当ててください。
- ・ 仮想環境に起因する不具合は対応できかねます。

弊社で確認した仮想化システムとゲスト OS のバージョンと違うバージョンを組み合わせた場合の動作については弊社営業にご相談ください。

以 上